

令和6年度 静岡県水産・海洋技術研究所浜名湖分場体験学習施設  
指定管理者選考・評価委員会 年度評価結果

1 要旨（評価概要）

静岡県水産・海洋技術研究所浜名湖分場体験学習施設（愛称：ウォット）における指定管理業務を、より適正な管理運営や提供するサービスの向上に繋げていくため、令和6年度の指定管理実績を外部有識者による評価委員会により評価したところ、平均評価点は91.8点（100点満点）であった。今後の業務改善に活用していく。

2 評価委員会の概要

評価年月	令和7年2月		
評価年度	令和6年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）		
評価対象者	（指定管理者）環浜名湖の地域活性を考える会		
評価委員 （50音順）	土屋 考司	（伊豆・三津シーパラダイス飼育長）	
	土屋 宏幸	（浜松市中央区舞阪支所長）	
	寺田 久美子	（舞阪の自然を守る会事務局長）	
	永井 雅也	（静岡県西部地域局長）	
	長谷川 勝治（委員長）	（元静岡県立焼津水産高等学校長）	

3 評価項目と配点

評価項目	評価細目	上限点数	ウェイト	評価合計点数
1 基本的報告事項	(1)開館状況	5点	2	10点
	(2)利用者数	5点	2	10点
	(3)職員配置状況	5点	1	5点
	(4)展示魚等の飼育管理状況	5点	2	10点
2 県民の平等な利用の確保及びサービスの向上	(5)利用者の満足度の状況	5点	2	10点
	(6)多くの人々への学習機会の提供	5点	3	15点
3 体験学習施設の効用を最大限に発揮	(7)利用者の拡大のための努力	5点	3	15点
4 安定した管理能力	(8)危機管理体制	5点	2	10点
	(9)設備・備品管理能力等	5点	1	5点

5 前年度までの改善提案への対応	(10)改善状況	5 点	2	10 点
合 計		50 点		100 点

配 点	評価区分
5 点	大変評価できる
4 点	概ね評価できる
3 点	評価できる
2 点	やや努力を要する
1 点	努力を要する
0 点	評価できない

ウエート	評価の重要度
3	特に重要
2	重要
1	普通

#### 4 評価結果

評価項目	評価細目	評価合計点数 (平均)
1 基本的報告事項	(1)開館状況	9.6 点/ 10 点
	(2)利用者数	9.6 点/ 10 点
	(3)職員配置状況	4.2 点/ 5 点
	(4)展示魚等の飼育管理状況	8.8 点/ 10 点
2 県民の平等な利用の確保及びサービスの向上	(5)利用者の満足度の状況	9.2 点/ 10 点
	(6)多くの人々への学習機会の提供	14.4 点/ 15 点
3 体験学習施設の効用を最大限に発揮	(7)利用者の拡大のための努力	13.8 点/ 15 点
4 安定した管理能力	(8)危機管理体制	8.4 点/ 10 点
	(9)設備・備品管理能力等	4.2 点/ 5 点
5 前年度までの改善提案への対応	(10)改善状況	9.6 点/ 10 点
合 計		91.8 点/100 点

## 5 委員の主な意見

項目	委員コメント
(1)開館状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度を超える開催日数であり、増やす努力がうかがえる。</li> <li>・326日開館しているのは利用者にとって良い事であるが、働き方としてどうか懸念される。</li> </ul>
(2)利用者数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去最大の入館者数となっており評価できる。</li> <li>・利用者数が多いことは望ましいが、県の施設である以上、入館者数が増えれば良いというものでもない。施設のキャパシティとの調整も大切である。</li> <li>・利用者の満足度を高めるための努力が認められる。</li> </ul>
(3)職員配置状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規採用2名を増員予定であり、体制の充実が図られている。</li> <li>・開館日数の多さから、職員への負担が大きいのではないかと懸念される。</li> </ul>
(4)展示魚等の飼育管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示魚等の種類を増やす一方で個体数を減らす等、きちんと調整されており評価できる。</li> <li>・見やすい展示、パネル等よく工夫されている。</li> </ul>
(5)利用者の満足度の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者へのアンケートも実施され、利用者の声をよく反映できている。</li> <li>・イベントや体験教室の実施によりリピーターの獲得にも成功しており、高い満足度を維持している。</li> </ul>
(6)多くの人々への学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別講座やイベント等の回数も増加しており評価できる。</li> <li>・学校・団体向・一般公募イベント・企業とのタイアップなど、多くの機会を提供している。</li> <li>・どのイベントも参加者が増加しており、県民に対する学習機会の提供が成されているといえる。</li> </ul>
(7)利用者拡大のための努力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展の発想が面白く、ポスターの作り方も目を引く。</li> <li>・積極的な広報活動が利用者の拡大につながっている。</li> <li>・メディアへの露出がもう少し増えると良い。</li> </ul>
(8)危機管理体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練内容が減少傾向であり残念。一昨年はAED等応急手当に係る訓練も実施していた。大規模災害だけではなく、こういったことにも目を向けて欲しい。</li> <li>・訓練自体は実施されているが、実施した上での課題をもっと見つけられると良い。</li> </ul>
(9)設備・備品管理能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備・備品管理については、「点検簿」を作成し、きちんと記録を残しているため評価できる。</li> <li>・大型水槽等、大がかりなものの修繕も実施されていて、きちんと施設の維持管理が行われている印象である。</li> </ul>
(10)改善状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案に対して、真摯に耳を傾け、早急な対応がとられている。</li> </ul>